

公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部
第17回テクノセミナーHP 報告書

開催日	平成29年8月5日(土)
開催時間	13:30~16:30
名称	第17回 テクノセミナー
主催者	技術士活性化委員会
開催場所	シルクセンター 地下大会議室
行事内容 (100文字程度)	<p>【生産性向上で経営体質を強化！】</p> <p>(1)先人の知識(IE)の基礎をわかりやすく解説、(2)現場改善リーダーであるIE人財の育成方法を紹介とともに現場改善ポイントをビデオ演習等を通して体験、(3)ものづくり現場で活用される生産ラインシミュレーションをヘルスケア事業のサービス分野での課題解決に応用した事例を紹介。</p>
参加人数	正会員 36名、準会員 2名、非会員(技術士)2名、一般企業 2名 計 42名

概要

講演1:「生産性向上に役立つIEの基礎知識」

講師: 山寺 哲二 氏 (株)イクルスマネジメント 技術士(経営工学)

現場には、生産性を阻害する多くのムリ・ムダ・ムラが存在します。IEは100年前に提唱され、多くの会社で実行され、成果を上げてきました。簡単なワークを行ってムリ・ムダ・ムラを実感させてもらい、IEの代表的な8つの手法をわかり易く解説していただきました。

講演2:「生産性向上を実現する人づくり」

講師: 高田 淳 氏 (株)東芝 生産調達統括部 技術士(経営工学)

IE改善による生産性向上を進めるには、改善手法や作業測定手法を知ることも大切ですが、現場のムダ、プロセスのムダを見つける目も必要です。講演では企業での人財育成の取り組みと同時に、ビデオを使った演習でムダを見つけるポイントを解説していただきました。

講演3:「生産シミュレーションによる課題解決事例生産性向上を実現する人づくり」

講師: 杉山 尚美 (株)東芝 生産技術センター 技術士(経営工学)

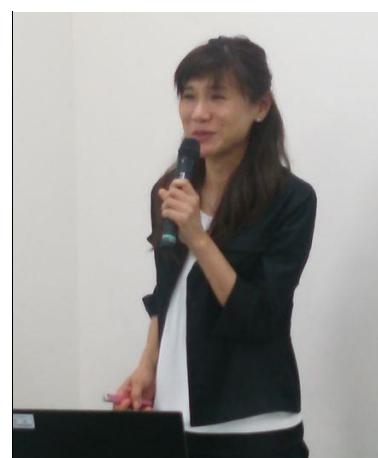
生産シミュレーションでは、製造ラインに必要な性能を出すために、各工程の能力や生産ラインのマネジメントをパラメータとしてシミュレーションを行っていきます。この手法をサービス分野におけるオペレーションの設計に使った事例として、人間ドッグや定期健診での待ち時間削減の施策を評価した事例を紹介いただきました。



講演風景(山寺氏)



講演風景(高田氏)



講演風景(杉山氏)

